

### 【意見】

市長にご意見を伺いたいと思います。

私は沼須町の育成会活動に関わっている者です。

町内に新しく新町～上沼須町を繋ぐ道路ができ、利根中央病院が移転する工事が始まっています。町内の交通量が増加し道路周辺住民の話では交通事故も増えているそうです。病院完成後は緊急車両や病院物資の搬入、患者さんの往来が急増することが見込まれます。

子供たちが学校への通学するにはこの道路を横断しなければなりません。最低でも砥石神社～片品川行き道路と新しい道との交差点には信号設置と通学路表示が必要だと考えます。

今後、病院周辺の交通リスクは急増し、緊急性が高いことは明白です。この交差点に限らず病院の完成前に周辺道路の安全対策をしていただけるよう市長には積極的に活動して頂きたいのですが、是非ご意見と今後の方針を聞かせて下さい。

男性：40代、市内在住

### 【回答】

沼須町周辺地域では、利根中央病院移転工事で道路整備が進み、来年度の工事完了に伴い、さらに交通量の増加が予想されます。

ご意見のありました信号機の設置につきましては、昨年11月に群馬県警察本部及び沼田警察署交通規制担当部署と現地確認をさせていただいております。再度、沼田警察署にご意見をつながさせていただきます。

通学路の表示や周辺道路の安全対策については、関係各課と連携の上、その整備規模を考慮しながら検討してまいりたいと考えております。

また、教育委員会では、通学区域の幼稚園や学校とも連携を図り、園児、児童及び生徒の安全確保のための交通安全指導の徹底を強化してまいりたいと考えております。現在、毎年行っている危険な箇所(point)の点検及び対応については、平成26年度から通学路の安全確保に向けた取り組みを行うため、関係機関の連携体制（沼田市通学路安全推進会議）を構築し、「沼田市通学路交通安全プログラム」を策定し、実施してまいります。

担当：市民部生活課生活係